

死者最少の40人

31面

一年間の県内の交通事故による死者数は40人。行の警察制度が充足した1954年以降で最少。飲酒事故の減少などが要因で、鳥取県の次に全国で2番目に少なかった。

16.17面 民家全焼、6人死亡 31面
示 30面 健康、合格願ひ初詣で 20面



●音読 小説 25面
●囲碁 棋 21面
●地域 版 21面
●スポッ 21面
●おやみ 27面
●社 会 31面
●会 31面

長崎新聞

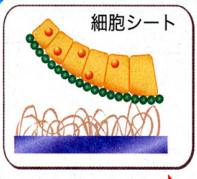
発行所
長崎新聞社
長崎県西區町3-1 〒852-8601
編集主筆 内 部 844-2111
編集長 内 部 846-9240
編集 内 部 844-2120
メディア 844-4874
844-5063
844-5261
844-2112
844-2139
844-2121
846-0676
22-9145
22-2291
www.nagasaki-np.co.jp/
©長崎新聞社2009

1月3日(出)
(先勝・日曜 12月8日)
県産紙宣言。
12
おかげさまで 創刊120周年
とととと
毎週日曜発行

今年 は 五年。
長崎和牛を直しくお願ひいたします。
長崎県は和牛のブランド肉を
推進しています。
長崎県肉産物流通推進本部

細胞シートで臓器再生へ

細胞シートによる再生医療実現プロジェクト



東京女子医科大学・早稲田大学連携
先端生命科学研究教育施設

研究体制

- ・長 崎 大 大
- ・大 東 大
- ・国 立 成 立 育 医 療 セ ン タ ー

順次、臨床研究 → 治験 → 世界普及へ



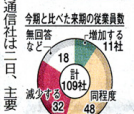
兼松 隆之教授

人体の組織や臓器の土台となる「細胞シート」を用いて、肝臓などの臓器再生に取り組んでいる長崎
大大学院医歯薬学総合研究科移植・消化器外科の兼
松隆之教授らでつくる研究グループが、政府の「先
端医療開発特区」（スーパー特区）に選ばれた。臓
器提供者不足などの課題を抱える臓器移植に替わ
り、新たな治療法の創出を目指す。

公募、研究資金の弾力的運
用や規制緩和を進める。
第一弾として▽新型万能
細胞（iPS細胞）応用▽
再生医療▽革新的な医療機
器の開発▽など五分野で二
十四件を選定。兼松教授ら
のグループは「細胞シート
による再生医療実現プロジ
ェクト」が採択された。
研究グループは皮膚や
心臓、心筋などの細胞を培養

「先端医療開発特区」は、
内閣府や文部科学省、厚生
労働省など関係府省が一体
となり、先端医療の研究グ
ループを支援する新たな取
り組みで、二〇〇八年度に

主要企業109社調査



来春採用も3割で従
抑制鮮明も

揺れる 公立病院

②

院患者の減少は、病院経営上マイ
ナスに働いた。山崎は、自身の赴
任以前は奈良尾病院で診ていな
かった悪性腫瘍(しゅよう)など

が急激に悪化していた。
七十五歳、上半身はこつ

共同通信社は二日、主要
企業百九社を対象としたア
ンケートの結果をまとめた。
景気の現状を後退局面とす
る企業が全体の88%の百七
社と、昨年を上回る(七下
旬)八月下旬の55%を大下
幅に上回り、企業の景況感
が急激に悪化していた。